

【教育目標】自ら考え 判断し 明日を創る子どもの育成



学校報 梵天

E-mail ouchi-es@edu.city.yurihonjo.akita.jp
<http://www.city.yurihonjo.lg.jp/edu/ouchi-es/index.html>

由利本荘市立大内小学校 校長室から
令和5年10月5日 No. 22

R5年度 前期が終わりました

今日、10月5日（木）に前期の終業式を行いました。終業式では4月からの半年間を振り返り、たくさんの行事等の体験活動を通して、心や頭の栄養となって成長につながったこと、普段の学校生活ではもちろんのこと、大きな成長があったことを話しました。

明日から4日間の秋休みです。期間は短いのですが、前期を振り返り、後期の目標を立て、それに向かってがんばってほしいと思います。今日、子どもたちは前期の通知表を持ち帰ります。通知表には前期のがんばりがたくさん記されておりますので、後期のがんばりにつなげられればと思います。子どもたちと一緒にご覧になり、励ましの言葉かけをお願いいたします。

4月からの半年間、保護者や地域の皆様のご協力を得ながら、無事に前期を終了することができました。ありがとうございました。後期もこれまで同様、ご支援、ご協力をお願いいたします。





前期終業式 児童の発表から



前きのふりかえりと、こうきのめあて

2年 あべ ***

ぼくが、前きでがんばったことは、3つあります。

1つ目は、算数の水のかさのべんきょうです。さいしょ、デシリットルがよく分からなかったのですが、学校や家で勉強をくりかえしていくうちに分かるようになり、がんばってよかったなと思いました。

2つ目は、1年生に学校の中をあんないしたことです。ぼくは、1年生に大内小のことを知ってもらいたくて、さいごまでしっかりあんないしました。そしたら、1年生がよろこんでくれたので、とてもうれしかったです。

3つ目は、マラソンのれんしゅうです。ぼくはさいしょ、グラウンドを2しゅうはしるのがくるしかったのですが、れんしゅうするうちに、少しずつはやくはしれるようになってきました。来週の本ばんでは、今までのどりよくをはっきして、がんばりたいです。

こうきは、算数でかけ算がはじまるので、かけ算をしっかりおぼえられるようにがんばって、じしんをもって3年生にむかっていきます。

前期に成長したことと後期にがんばりたいこと

6年 成田 **

私が前期に一番成長したなあと感じることは、修学旅行での経験です。それは、修学旅行を通して、公共のマナーや宮城県のことなど、これまで知らなかったものに出会えたからです。「旅は人を成長させる」とはまさにこのことだと思いました。

がんばったと思うことは、学級のみんなで話し合うことです。6年生になってから、行事に向けての話し合いが多くなりました。前までは、話し合うときに自分の考えを積極的に発表することができませんでした。思うように発表できず、時間がかかって大変だと思うこともありましたが、たくさんやっていくうちに自分の考えに自信をもって、発表できるようになってきました。てきぱきと進めて、話し合いを成り立たせることも上手になってきました。

後期にがんばりたいことは「努力する」ことです。苦手なことやいやなことでも簡単にあきらめずに努力し続けることが大事だと思います。私は、長い距離を走れるように練習していきたいと思っています。一定の呼吸を保って、自分のペースで走り続けたいです。そして、自己ベスト更新を目指します。そのために日々の練習にしっかり励むことを頑張っています。マラソン大会では、悔いの残らないよう、友達とも励まし合いながら走り抜きたいです。

卒業まであと半年になります。この半年で、苦手なことを努力を積み重ねていくことで、こくふくしたいと思っています。また、あいさつもはっきり大きな声でし、思いやりのある行動で生活したいと思っています。一日一日を大切にし、これから卒業までの小学校での思い出をたくさん作ろうと思っています。

4日間と短い期間ですが、安全で事故のない楽しい秋休みを！